

# 東高新聞と東高が 歩んできた道

東高新聞400号



今号で東高新聞は400号を迎えた。創刊以来の62年間を年表で振り返るとともに、東高生が疑問に思っているプールの存在や質問が多かった新聞の制作過程を紹介する。

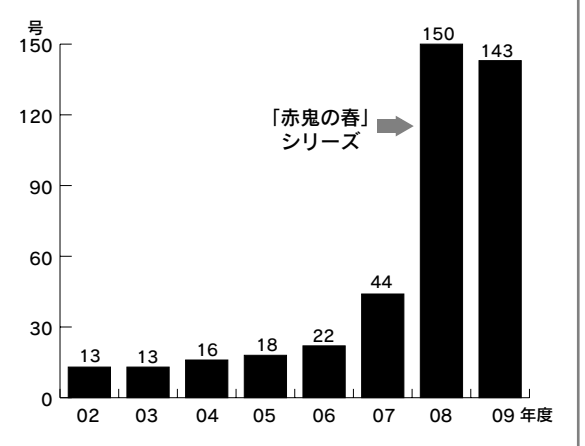
2010  
10.12  
彦根東高校  
新聞400号発行

祝

## キマグレ500号

本校新聞部が発行して「東鬼祭2010」など様々な内容になっている。キマグレは2002年に発行部数はグラフの通り。第1号が発行され、今年7月には500号を迎えた。発行当初は主に部活動の活躍を伝える内容が中心だったが、現在では新型インフルエンザによる臨時休校中の東高生の様子を伝えた「実況インフル休校—空白の7日間—」や東鬼祭まで東高生の道のりを特集した「東鬼祭2010」など様々な内容になっている。発行部数はグラフの通り。第1号が発行され、今年7月には500号を迎えた。発行当初は主に部活動の活躍を伝える内容が中心だったが、現在では新型インフルエンザによる臨時休校中の東高生の様子を伝えた「実況インフル休校—空白の7日間—」や東鬼祭まで東高生の道のりを特集した「東鬼祭2010」など様々な内容になっている。

### キマグレ発行号数変遷



### 親子2代で先生欄に



生徒といる時が一番楽しい  
津布良 忍先生

▲津布良春輝先生のお父さんの津布良忍先生も東高で教えておられた。先生欄で忍先生は東高生に「勉強しろ。本を読め。どんな本でも読まなアカン。読まんと脳の成長が止まってしまう」とおっしゃっていた。

関連記事24面

81・8 現体育館完成  
7878・1212 「金亀会報」第1号発行  
銀杏会館完成

85・3 女子標準服デザイン決まる(翌年度より女子は制服着用)

86・10 東高新聞200号発行

87・3 史料館完成

87・10 創立100周年記念式典挙行  
津布良忍先生先生欄に新聞部教育特集で文部科学大臣賞受賞

87・3 2代目大銀杏実をつける教室の天井、照明改築により校内が明るくなる

9191 9秋 東高新聞300号発行

96年度 2学期制実施

9898・44 東高新聞300号発行

99 2000年にキマグレ創刊

02 キマグレ創刊

03・4 55分授業開始

04・4 スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定を受ける

09 09 公式キャラクター「ぎんにゃん」誕生  
野球部が春の甲子園3度目出場  
応援で最優秀賞受賞



▲広告をお願いします。

### 東高新聞の要、広告取り

マの数の広告を出さなければならぬ。しかし近頃は不況なのであまり広告を出してもらえない。広告を出していただく店には広告のデザインなどを伺い、終わりに最新の東高新聞を手渡ししている。広告取りは大変で、毎度成功するのではなく、断られる場合もある。また店の方をお願いするときは緊張しうまく話せなくなる部員もいる。広告のほとんどは、OBが働いている店や学校に關係がある店や成り立っている。その中には、ほぼ毎号広告を出していただくお得意先も多い。そのような店ありきの新聞部である。北は長浜から南は大津まで幅広い地域で広告を出してもらっている。また、去年は修学旅行先の沖繩県でも宿泊



### 頂いた部費は還元

新聞部は生徒会から高くない予算(部費)をもらっています。しかし、新聞の印刷に必要な費用はその部費だけでは30万円以上足りません。そのため、足りない費用は広告で得た収入でまかなっています。このような状況なので、新聞部の必要物品を紙面作りを心がけています。(注)

百年続く老舗豆腐屋による  
豆腐料理の真髄を味わえる

りん  
w

百年豆腐

本町一丁目7-34  
TEL 0749-27-0141

江州國彦根  
昆布一 北川商店

〒522-0064 滋賀県彦根市本町1-7-29  
四番町スクエア  
TEL/FAX 0749-22-2832

創業大正14年  
魚 しかの商店

鮮魚・湖魚佃煮・鮎寿し

〒522-0064 滋賀県彦根市本町1丁目12-7  
TEL.0749-22-0275 FAX.0749-23-2540